

図書館だより

NO.275 2021年4月号
(2021年4月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

団体利用貸出について

はつかいち市民図書館では、廿日市市内に活動拠点のある団体（読み聞かせボランティア・学校・市民センター・児童会等）に団体貸出を行っています。利用をご希望の方はカウンターにおたずねください。

貸出対象 廿日市市内で読書活動を行う団体

貸出期間 2ヵ月 **貸出冊数** 200冊（※視聴覚資料は個人視聴用なので貸出できません）

また、既にご登録いただいている団体の方には、毎年4月1日以降に利用登録の更新手続きをお願いしています。カウンターにある「令和3年度団体貸出利用申込書」にご記入の上、提出してください。※利用カードを紛失した場合はご相談ください（カードの再発行は申し出があった日から2週間後以降に発行します）。

種類	公立学校・保育園・市民センター等公共施設	私立学校・福祉施設・民間施設等拠点のある一般団体	読み聞かせボランティア、読書会等の一般団体
印	角印または代表者印	代表者印	代表者印
必要なもの	児童館等の場合、本の所在が確認できる人の身分証明書を確かめることがあります。	施設の所在地が確認できるもの（郵便物等）	代表者の住所が確認できるもの（免許証・保険証・郵便物等）

今月の展示

《中央展示》

『知ってほしい自閉症・発達障がい』

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です。「自閉症」「発達障がい」という言葉はよく目にしますが、自分がそうなのかもしれない、もしかしたらあの人がそうなのかも…と気になったことはありませんか？「自閉症」や「発達障がい」に関する資料を展示しています。

《企画展示》

『毎日のおべんとう』

春からお弁当を作りはじめる人、いつものお弁当をステップアップしたい人を応援します！お弁当作りや常備のおかずなどお弁当に関する本を集めて展示しています。



展示期間：3月26日(金)～4月21日(水)

さくらの小部屋 第29回

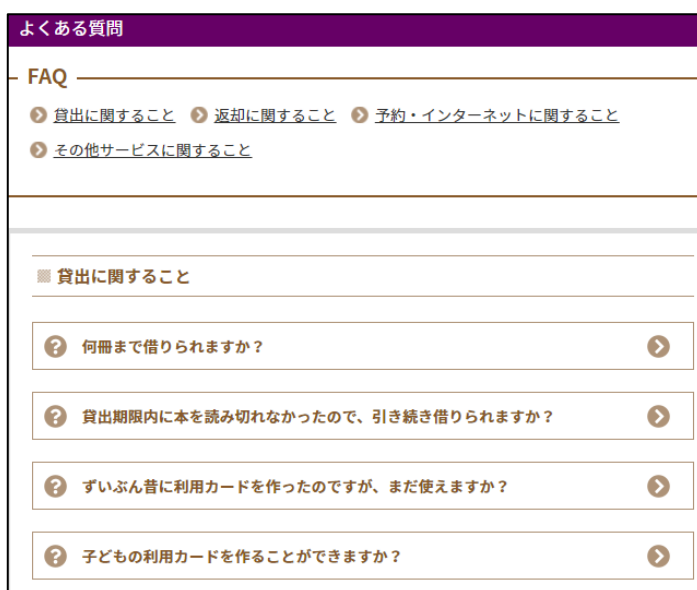
みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当の はつかいちさくら です。

今回は図書館のホームページにある「よくある質問」のページについてご案内いたします。



1、トップページの上にある「利用案内」をクリックしたら、「よくある質問」が出てくるので、クリックしてください。



2、貸出、返却、予約・インターネットのことなど項目ごとに質問と回答を見ることができます。気になることがあったら調べてみてください。

こちらに載っていないことで気になることがあれば、図書館窓口またはお電話（0829）20-0333 へお問い合わせください。

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『渋沢栄一 君は、何のために「働く」のか』 渋沢 栄一／原著 竹内 均／編・解説 三笠書房 159 シ

『花粉症と人類』 小塩 海平／著 岩波書店 S 493.1 コ

『新型コロナ自宅療養完全マニュアル』 岡田 晴恵／著 実業之日本社 498.6 オ

『いつもの料理が“パッと”おいしくなる魔法』 馬場 裕之／著 三才ブックス 596 ハ

『妻がマルチ商法にハマって家庭崩壊した僕の話。』 ズータン／著 ポプラ社 673.3 ス

『代理母、はじめました』 垣谷 美雨／著 中央公論新社 F カ

『元彼の遺言状』 新川 帆立／著 宝島社 F シ

『麦本三步の好きなもの 第2集』 住野 よる／著 幻冬舎 F ス 2

『その扉をたたく音』 瀬尾 まいこ／著 集英社 F セ

『老いと学びの極意』 武田 鉄矢／著 文藝春秋 S 914.6 タ

『クララとお日さま』 カズオ・イシグロ／著 土屋 政雄／訳 早川書房 933 イ





『ジョナスのかさ』

ジョシュ・クルート/文 アイリーン・ライアン・

イーウェン/絵 千葉茂樹/訳 光村教育図書 E/I

むかしからロンドンは雨のおおいまちだ。雨がふったら家から出ないか、馬車で出かけるか、ただぬれるにまかせるか、1750年頃までそれが当たり前だった。だがイギリス紳士のジョナス・ハンウェイは、違った。雨のふらない土地を探す旅に出た彼は、ペルシャで“きみょう きてれつ びっくりぎょうてん!”なものに出会った。それはなんと「かさ」だったのだ。

当時のイギリスでは、かさは女性のものだと思われていたといった歴史的背景なども、巻末に説明されています。小学校での読み聞かせにも。

『くもとり山のイノシシびょういん
-7つのおはなし-』

かこさとし/文 なかじまかめい/絵 福音館書店 913/カ

大きな体にモジャモジャかみの毛のイノシシ先生の小さな病院には、クマや鳥、虫やワニまで、たくさんの生き物たちがやってきます。

ある日、「いたいよー」と泣いてばかりの鳥のヤマセミくんがやって来ました。先生は原因を調べて、見事な方法で治します。ほかに、くしゃみが止まらないカマキリさんのことなど全部で7つの短い話があります。

「だるまちゃん」シリーズでおなじみの加古里子さんによる幼年童話。月刊「母の友」発表作に、新たに孫の中島さんが絵を加えて単行本化。



はじめての学校

ピッカピカのランドセルを背に、心躍らせながら小学校へ通う新1年生を見ると、こちらも新鮮な気持ちになりますね。

今日から1年生になるこぐまのくんちゃんは、とってもうれしくて早起きました。お母さんと一緒に歩きながら「ぼく、がっこうへいくんだよ」とみんなに教え、足取りも軽く学校に到着します。ところがいざ1人で教室に入り、授業が始まってみるとくんちゃんは、先生に当てられたらどうしようと不安になり、思わず開いていたドアから外へ飛び出してしまいます。でも、みんなの様子が気になって、窓からそと教室の中をのぞいてみるくんちゃん。仲間に入れるかな？

『くんちゃんのはじめてのがっこう』ドロシー・マリノ/さく まさきりこ/やく ペンギン社 E/M

今日は人生で一番素晴らしい日！と顔を輝かせている女の子がいます。幼稚園へ初登園するラモーナです。もう誰にも赤ちゃんあつかいなんてさせないぞ、と張り切っていると、先生は「さしあたり、ここに座っていなさい」と言いました。しかし「さしあたり」を「かしあたり」と聞き間違えたラモーナは「おかしがあたるんだ」と勘違いし、何があってもじっと座って待ちますが…。(「ラモーナのまちにまった日」より)

ほかに、女の子の巻き毛をひっぱって立たされたり、先生に嫌われたと思って幼稚園を中退しようとしたりと、元気いっぱい幼稚園生活を描いた8編のお話が入っています。

『ラモーナは豆台風』(ゆかいなヘンリーくんシリーズ8) ベバリー=クリアリー/作 ルイス=ダーリング/絵 松岡享子/訳 学研 933/ク (ラモーナが小学校に入学する『ゆうかなんな女の子ラモーナ』もおすすめ)

日本では小学校に入学する時、ランドセルを準備し、6年間使いますね。しかし長い間、戦争状態にあるアフガニスタンでは、子どもたちは学校に通えず、ランドセルも知りません。そんな子どもたちに、日本からランドセルと文具を贈る活動を通して、アフガニスタンの現状を写し出した写真絵本です。

「ぼく、ランドセルもらってうれしくて家まで走ってかえったよ」、「幸せ！これで勉強できるんだよ。ほら、すごいよ！」。ランドセルをもらった子どもたちの顔は皆、輝いています。

『ランドセルは海を越えて』内堀タケシ/写真・文 ポプラ社 376/ウ

(『7年目のランドセル-ランドセルは海を越えて、アフガニスタンで始まる新学期-』内堀タケシ/写真・文 国土社 E/ウ もあります)



三次市在住の方も資料が借りれるようになります



現在、廿日市市に居住または通勤・通学している方の他に、以下の地域のお住まいの方は利用カードを作って、資料を借りることができます。

【広域利用が可能の方】

広島市、呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、安芸高田市、江田島市、岩国市、柳井市、安芸太田町、北広島町、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町、世羅町、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、三次市にお住まいの方

この度、新たに「三次市」にお住まいの方も、利用カードを作ることができるようになりました。ご帰省の際などにぜひご利用ください。

ただし、はつかいち市民図書館で借りた資料は、他市町の図書館では返却できませんので、ご注意ください。



4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 ★
11	12	13	14	15	16 ◎	17
18	19	20	21	22 休館	23	24 ★
25	26	27	28	29	30	

April

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】

1回目 10時30分～

※整理券配布時間 10時10分～10時20分

2回目 11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※整理券配布時間 10時40分～10時50分

相談カウンターで整理券を配布しています。

配布時間が決まっていますので、ご注意ください。